

【第1回 佐賀県災害警戒本部会議】 7月10日

佐賀地方气象台／本日、県内では非常に激しい雨が降り、北山で午前2時2分までの1時間に72mmの雨を観測した。7月7日7時の降り始めからの降水量は、鳥栖市と佐賀市北山で400mmを超えた。これは、7月の平均降水量の8割に相当する。

土砂災害警戒情報は、13市町に発表。指定河川洪水予報を発表している河川もある。今後の見通しは、夕方まで雨が続き、夜にはやむ見込み。特に、午前中は1時間に50mm以上の非常に激しい雨が見込まれている。

洪水警報は夕方まで、大雨警報の土砂災害に対する警報は、今夜遅くまで続く見込み。

危機管理防災課長／土砂災害警戒警報、いわゆるレベル4が13市町に出ている。現在、大雨警報の土砂、大雨警報の浸水、洪水警報のいずれかが、すべての市町に。避難指示は、多久市、武雄市、鹿島市、小城市、嬉野市、大町町以外の市町。高齢者避難は、8つの市町に出ている。

避難所は、7時現在、17の市町で68か所に開設。避難者は、24世帯26人。

家屋への土砂流出の報告が3件。

- ・佐賀市富士町の麻那古地区で、家に土砂が入り2名救出。
- ・唐津市浜玉町鳥巢地区では、2名を救出完了。
- ・唐津市浜玉町今坂では、3名を救助活動中。

- ・交通関係の情報は、JRと松浦鉄道が運転見合せ。
- ・高速道路は、東脊振から鳥栖間が通行止め。
- ・国道323号、263号、204号で冠水のため、385号は道路損壊のため通行止め。

七山支所の報告では、国道や市道で冠水、土砂被害等があり、職員が来られない。住民からの道路冠水状況等の問い合わせが多数、自宅浸水の連絡もある。

浜玉支所では、道路の冠水が数か所。区長や職員からの情報が中心で、住民からの情報は、ほとんどない。現在、情報収集中とのこと。

県土整備部長／河川の氾濫危険水位を超えたところが5か所。

- ・5時40分ごろ、玉島川の浜玉インターチェンジ付近から新岡口橋の区間で越水。
- ・5時50分ごろ、徳須恵川の伊万里市古里橋付近で越水。
- ・明け方、城原川で越水。これは、9か所の野越区間中、7か所で越水した模様。
- ・嘉瀬川右岸、山留川合流付近で越水。

・ 7時には、城原川に近接した三本松川左岸、神埼市のJR上流側が決壊。

氾濫危険水位に達した河川は、15か所。県河川が8か所、直轄区間が7か所。既に解除された区間があり、現在超えている河川は、県河川の寒水川、玉島川、通瀬川。直轄区間は、城原川、宝満川、徳須恵川。

県営ダムでは、13ダムのうち4ダムで洪水調整を実施。現在は、流量が下がり中止した。排水ポンプ車の出動要請はない。

冠水による通行止めは、7路線で発生。現在、3路線が解除。現在の通行止め区間は、

- ・ 6時半から、鳥栖市の久留米基山筑紫野線の鳥栖市真木交差点から北側の赤井手交差点の約2km区間。
- ・ 本郷基山線は、福岡県側で通行止めが発生し、佐賀県側からも5時40分から通行止め。
- ・ 国道204号の黒塩交差点から早里交差点の約900m区間の冠水は、7時20分に解除。
- ・ 嘉瀬川の冠水の影響で富士町の国道323号が路面冠水し、乗用車1台が立往生。

施設の被害は、河川施設が1か所。嘉瀬川左岸ののり面崩壊が約5m。経過観察中。城原川河川水位上昇により、神埼市道の人道橋「鯰川原橋」が落橋。

健康福祉部長／城原川付近の特別養護老人ホームかんざき清流苑の駐車場が一部浸水。隣接する住宅型の有料老人ホームの駐車場も一部浸水し、特別養護老人ホームへ避難中との情報が入った。

警察本部／土砂崩れや浸水の110番通報が入っている。唐津方面が多い。家屋への土砂流入現場には、管轄の警察署や県警本部から応援部隊を派遣し、対応中。

防災監／昨日未明からの大雨で、七山、富士、神埼に被害が出ている。今後も、情報収集をお願いする。

雨のピークは越えそうだが、予断を許さない。命を最優先し、先手の対応をお願いする。また、市町や関係機関の皆さんと連携し、緊急事態への迅速な対応のため万全の体制を敷いてほしい。